



お お とり 大 鴻

令和元年 7月 19日

文責：校長 森脇 郷子

グローバル共生社会を生きる

総合的な学習の時間の取り組み

本校では総合的な学習の時間を通して、自ら探求する力や課題を発見する力、情報を分析する力、表現する力など、生徒たちが将来グローバル共生社会を生き抜くための資質や能力を身に付けさせるための実践・研究を行っています。

1年生は「人はなぜ働くのか」、2年生は「大分県の魅力をPRしよう」をテーマに探究活動に取り組んでいます。

7月8日に大分県教育委員会の依頼をうけ、本校で研究会を開催しました。1年D組で山下由美子教諭が、2年B組で添島秀紀教諭がそれぞれ研究授業を行いました。約150名の県下の先生方が参加し、充実した研究会になりました。



思考ツールで情報を整理する1年生 文部科学省 渋谷一典調査官の講演

3年生は大分県の良さや課題を分析し内閣府の「地方創生政策アイデアコンテスト」に挑戦します。日本銀行や大分県観光局、福祉保健部、情報政策課の方々から、大分県の現状をより深く講義していただきました。また、九州経済産業局の専門の方から地域経済分析システム（リーサス）の使い方を学びました。



アバターを使った観光PR

いよいよ受験生！3年合宿学習会

6月26～28日の2泊3日で、由布市のゆふの丘プラザで3年が合宿学習会に行ってきました。

朝から夜寝るまで、みっちり全19講座の学習に取り組みました。一人でくじけそうなときも、みんなで頑張れば乗り切れる。やればできる。という自信を持ったことと思います。3年生は、夢の実現に向け自らの力で進路を切り開いてもらいたいと願っています。



自国の文化を知る 茶道教室・琴教室

6月27・28日に、1・2年生が茶道教室を行いました。多目的室に設置している茶室で、茶道の作法を学びました。3年間で計5回、経験を積み上げていきます。

また、7月9～12日、3年生は音楽の時間に、講師の先生方からお琴を学びました。日本の伝統文化のすばらしさに触れました。真の国際人となるためにも、自国の文化を知る機会となりました。



祝！学長賞表彰

6月25日に、2年前田優君が大分大学で北野正剛学長から学長賞を授与されました。受賞は5月19日に「全国選抜ジュニアテニス選手権兼ワールドジュニアテニス世界大会代表選考会 14歳以下男子シングルの部」において優勝し日本一となった功績が認められたものです。前田君は日本代表選手として、7～8月にかけて、ヨーロッパ遠征の後、ワールドジュニア決勝大会（チェコ）に出場します。自分の目標に向け努力する姿、挑戦する姿に大いに刺激を受けます。全校で応援しています。



ありがとう 附属中の応援団【その2】

毎年、大分大学医学部薬剤部長の伊東弘樹教授が1年生に職業人講話をしてくださいます。働くことの意義など生徒たちが生きる上で大切なヒントや勇気をいただいています。附中を応援して下さるPTAや同窓生の保護者の皆様ありがとうございます。



◇◇◇ 8月の諸活動 ◇◇◇

- 8/10～12 ディベート全国大会
- 8/18 四校園一斉清掃日・親子清掃
- 8/22～23 前期末考査
- 8/27 授業開始日・3年学力診断テスト